

授業科目 栄養教育論Ⅰ

【担当教員名】		対象学年	2	対象学科	健康
斎藤 トシ子		開講時期	後期	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【概要・一般目標：GI0】 健康・栄養状態、食行動、食環境等に関する情報を収集・分析し、それらを総合的に評価・判定し、それに基づく個別及び小集団への栄養教育計画の作成・実施・評価の総合的なマネジメントに必要な理論と方法を学ぶ。さらに保健指導におけるカウンセリングと行動変容理論の基礎を学ぶ。					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 栄養教育の概念を知る 2. 栄養アセスメントの目的、意義、内容、方法を説明できる 3. 栄養教育の基本（学習形態、教材、評価、カウンセリング技法、行動変容理論等）を知る 4. 個別教育の基本を知る 5. 小集団教育の基本、カリキュラム、指導案立案の方法を知る					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	オリエンテーション、栄養教育の概念（定義、目的、目標、歴史、対象、場）			1	講義
2	栄養教育マネジメント、アセスメント（意義、目的、位置づけ、種類）			2	講義
3	アセスメント（身体計測、生理検査）			2	講義
4	アセスメント（食事調査）			2	講義
5	アセスメント（生化学検査、臨床診査、他調査）、情報収集の方法			2	講義
6	問題点の抽出・明確化・判定（個別、集団）			2	講義
7	学習形態、教材、			3	講義
8	栄養教育の評価（種類、方法、デザイン）			3	講義
9	行動変容理論（オペラント、自己効力理論、行動変容ステージモデルなど）			3, 4	講義
10	行動変容理論（健康信念、保健行動シーソー、社会学習理論など）、カウンセリングの技術			3, 4	講義
11	個別教育の実践、保健指導の方向性、行動変容ステージ			3, 4	VTR、講義
12	個別教育の手法（特定保健指導、コーチングなど）、行動技法			4	講義
13	小集団教育計画（カリキュラムの立案）			5	講義
14	小集団教育計画（指導案の立案）			5	講義
15	小集団教育（発表）			5	学生発表
【使用図書】		<書名>		<著者名>	<発行所> <発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		健康・栄養科学シリーズ 栄養教育論		丸山千寿子 他	南江堂 2009・3, 200円＋税
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 出席状況、授業中の態度、課題発表、定期試験から総合的に評価する			【履修上の留意点】		